

商品概要		情報公開日		情報更新日	
		2020年3月2日			
商品番号	商品名		シリーズ	(本体価格)	発売時期
30328	京阪2400系(1次車・2451編成・新塗装)基本4両編成セット(動力付き)		完成品	¥26,730 (¥24,300)	2020年7月
30329	京阪2400系(1次車・2451編成・新塗装)増結用中間車3両セット(動力無し)		完成品	¥15,290 (¥13,900)	2020年7月
 <p>写真:志賀 拓史 京阪電気鉄道株式会社商品化許諾申請中</p>		2400系は2200系の増備用として1969年に登場した戦後関西初の通勤冷房車です。屋根上に小型クーラーを1両につき8基搭載した姿が特徴的です。1988年から車体改修工事が実施され、行先表示器の取り付けとそれに伴う前面形状の変更、内装などの更新が行なわれました。その後中之島線の開業に併せて塗装が変更され、登場から50年以上経過した現在でも全車が活躍を続けています。			
商品の特徴					
<p>■前面形状が変更され、塗装が現行仕様となった2013年頃の姿を製品化します。</p> <p>■動力装置を現行仕様のフライホイールつきコアレスモーター動力ユニットに、ヘッドライトを電球色に変更して再登場</p> <p>■車両番号、新ロゴマークは印刷済み</p> <p>■種別・行先表示(前面・側面:幕仕様)、優先座席、弱冷房車は付属ステッカー(基本セットに同梱)に収録</p> <p>■走行中はヘッドライト(電球色)、テールライト(赤色)が点灯</p> <p>■列車無線アンテナ、クーラー、ベンチレーターは取付済み、ヒューズボックス、避雷器、ラインデリアは一体彫刻表現</p> <p>■フライホイール付きコアレスモーター動力ユニット搭載(No.30328)</p>					
※商品の仕様は一部実車と異なる場合があります。					
商品セット構成(編成図)					
<p style="text-align: center;">←淀屋橋・中之島<span style="float: right;">出町柳→</span></p> <p style="text-align: center;">京阪2400系(1次車・2451編成・新塗装)基本4両編成セット(動力付き)</p> <p>No.30328</p> <p>種別:—</p> <p>行先:—</p> <div style="text-align: center;">  <p>2461      2541      2531      2451</p> <p>⑦            ⑥            ⑤            ①</p> </div> <p style="text-align: center;">京阪2400系(1次車・2451編成・新塗装)増結用中間車3両セット(動力無し)</p> <p>No.30329</p> <p>種別:—</p> <p>行先:—</p> <div style="text-align: center;">  <p>2551      2521      2511</p> <p>④            ③            ②</p> </div>					
別売対応品					
■GM 室内照明ユニット(狭幅・白)(No.8461:2本入り・No.8462:4本入り)					
弊社から発売中／発売予定の主な関連商品案内			同一路線を走行する車両(一例)		
No.30190-30192 京阪3000系			京阪1000系	京阪6000系	
			京阪2600系		
			京阪5000系		